

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

|  |   |
|--|---|
| (整理番号)<br>063  | 提案機関名<br>畜産課  |
| <b>要望問題名</b><br>畜舎粉塵及び臭気発生抑制に効果のある飼料形状について   |   |
| <b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】<br>混住化の進んだ本県で畜産経営をする場合、地域住民に配慮した経営が求められる。特に悪臭発生抑制には最大限の配慮が必要であり、現在畜産技術センターを中心に各種研究や現地での拡散防止技術の検討がなされている。一方、家畜の飼料は、様々な形状のものが流通しており、これら飼料形状と畜舎での粉塵及び臭気発生抑制効果について検討した報告はなされていない。<br>そこで県内の各農場における飼料形状と給餌器の有無が粉塵及び臭気発生状況に与える影響について、現地での実態調査等の基礎的な知見を得ることで、飼料形状等と粉塵発生量との関係を明らかにし、現在行っている粉塵低減試験との組み合わせにより、より効率的に粉塵を低減する飼料形状等及び低減技術を提案いただきたい。 |   |
| <b>解決希望年限</b>  | ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内            |
| <b>対応を希望する研究機関名</b>  | ①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター      ③水産技術センター      ④自然環境保全センター |
| <b>備考</b>  |   |

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

|  |  |             |            |
|--|--|-------------|------------|
| <b>回答機関名</b>   | 畜産技術センター   | <b>担当部所</b> | 企画指導部企画研究課 |
| <b>対応区分</b>  | ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中      ③継続検討      ④実施済      ⑤調査指導対応      ⑥現地対応      ⑦実施不可 |             |            |
| <b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合)<br>②畜産経営から発生する悪臭成分抑制技術の開発 (H28～H32)  |  |             |            |
| <b>対応の内容等</b><br>飼料形状には、マッシュ（粉状）、ペレット、クランブル、顆粒、フレーク、バルキー、リキッド等がありますが、飼料成分、畜種、家畜の大きさ、年齢等によりそれに適した形状を選択して給与しているのが現状です。<br>現在、畜産バイオマスリサイクル事業の中で、環境協議会の構成員の皆様のご協力を得ながら進めている試験において、養豚農家を中心とした複数の農場の粉塵対策の検討と「対策後の粉塵低減効果」にかかる調査を実施していますが、飼料形状等と粉塵発生量の関係は不明な点が多いため、試験対象農家で利用されている飼料の形状や給与方法を併せて調査し、粉塵量との関連性についても検討してまいります。 |  |             |            |
| <b>解決予定年限</b>  | ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内                         |             |            |
| <b>備考</b>  |  |             |            |